

# 令和3年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

## 消防局

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要 求 内 容	査定額	査定理由
総務課	消防施設整備事業	11,996	消防局庁舎会議室・備蓄倉庫の施設改修及び指令センター女性用浴室整備	3,600	D
消防課	現場急行支援システム経費	4,295	現場急行支援システム(FAST)に必要な車載機器の購入	0	E
消防課	消防施設整備事業	1,320	ポンプ格納庫サイレン等取付塔の撤去	0	D
消防課	消防車両整備事業	195,545	長期の使用により性能が低下した化学車や高規格救急車等の更新配備	106,500	D
消防課	小型動力ポンプ整備事業	7,480	長期の使用により性能が低下した消防団の小型動力ポンプの更新配備	6,800	B
消防課	消火栓整備事業	9,000	火災発生時において消防活動に必要な水利を確保するための消火栓の新設及び維持補修整備	9,000	A
消防課	防火水槽整備事業	9,204	水利不便地への耐震性貯水槽の設置	8,000	B

- 査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの  
B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの  
C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの  
D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの  
E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの  
F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和元年度に前倒ししたもの